

事業報告書

まえがき

当センターの事業運営に当たりましては、社会経済環境の変化を踏まえ、県内産学官金39機関が結集する「とちぎ産業振興ネットワーク」の中核的支援機関としての機能強化を図り、県内中小企業の直面する課題の支援に努めて参りました。

平成29年度は、重点施策として掲げていた人材育成の支援、経営課題の解決等の支援、地域中核企業の支援、特定振興産業・成長産業等の振興、プロフェッショナル人材戦略拠点の運営、知的財産の活性化の推進に努めるとともに、創業や経営革新の支援、地域資源の活用や農商工連携等による新商品・新サービスの研究開発助成、産学官金の連携、情報化、販路開拓などの各種事業を推進いたしました。

この結果、平成29年度の事業計画は概ね達成できましたが、今後とも栃木県をはじめ関係機関との連携を密にして、一層の企業支援に邁進して参ります。

各事業の実施状況につきましては、次のとおりです。

I 公益目的事業

(公1) 創業や新分野展開などの新事業の創出促進を図る事業

1 新事業創出促進事業

(1) コーディネート活動促進事業

マネージャー（県補助事業）及びよろず支援拠点（国受託事業）のコーディネーターを配置し、中小企業の様々な経営課題の解決に向けて、きめ細かな相談体制を整備した。

なお、マネージャーは「重点5分野」及び「フードバレーとちぎ」に関連する相談に重点を置いた支援を、また、よろず支援拠点のコーディネーターは経営に関する幅広い相談対応による支援を実施した。

○マネージャー6名

○よろず支援拠点 チーフコーディネーター1名・コーディネーター12名

① 業種別相談企業数

	農・林	建設	製造	サービス	情報通信	卸	小売	宿泊飲食	医療福祉	その他	計
H29.4～ H30.3	159 (23)	224 (2)	1,126 (312)	1,051 (34)	69 (0)	129 (17)	439 (1)	436 (33)	116 (1)	223 (75)	3,972 (498)
構成比 (%)	4.0	5.6	28.4	26.5	1.7	3.2	11.1	11.0	2.9	5.6	100.0

② 相談内容別相談件数

	IT活用	広報戦略 広告デザイン	販路提案	市場設定 市場調査	商品開発 商品デザイン	資金繰り	経営知識	事業計画 画策定	施策活用	その他	計
H29.4～ H30.3	520 (0)	354 (17)	605 (87)	167 (55)	458 (168)	309 (7)	555 (1)	547 (8)	702 (183)	1,004 (529)	5,221 (1,055)
構成比 (%)	10.0	6.8	11.6	3.2	8.8	5.9	10.6	10.5	13.4	19.2	100.0

注：1 () 内の数値はマネージャーの実績。よろず支援拠点の相談実績の詳細は12ページ参照。

2 相談者の相談内容が複数分野にわたる場合もあるので、相談企業件数と一致しない。

3 「その他」は、海外展開、地域資源活用、債権保全、現場改善、事業連携、法律、知的財産、雇用・労務等である。

(2) 起業家育成事業（県受託事業）

創業の新たな芽を掘り起こすとともに、創業を希望する段階から経営が軌道に乗るまでをきめ細かく支援した。

① 創業希望者の掘り起こし及び相談対応と創業後のフォローアップ

起業化アドバイザー（1名）を配置し、産業支援機関等との連携により創業希望者を掘り起こすとともに、創業希望者からの幅広い相談及び創業後のフォローアップに応じた。

開催月日	開催場所	相談者数	開催月日	開催場所	相談者数
4月12日	足利商工会議所	4	9月13日	鹿沼商工会議所	1
4月18日	栃木商工会議所	2	9月19日	栃木商工会議所	3
4月20日	矢板市・塩谷商工会	0	9月21日	矢板市商工会	4
4月25日	日光商工会議所	2	9月26日	日光商工会議所	2
4月26日	大田原商工会議所	0	9月27日	足利商工会議所	7
5月10日	足利商工会議所	5	10月4日	大田原商工会議所	2
5月16日	栃木商工会議所	4	10月11日	鹿沼商工会議所	1

5月18日	矢板市・塩谷商工会	0	10月17日	栃木商工会議所	5
5月23日	日光商工会議所	1	10月19日	矢板市・塩谷町商工会	1
5月24日	大田原商工会議所	2	10月24日	日光商工会議所	2
6月7日	大田原商工会議所	1	10月25日	足利商工会議所	3
6月20日	栃木商工会議所	1	11月1日	大田原商工会議所	2
6月21日	足利商工会議所	2	11月8日	鹿沼商工会議所	1
6月27日	日光商工会議所	4	11月21日	栃木商工会議所	1
7月5日	大田原商工会議所	0	11月22日	足利商工会議所	0
7月11日	佐野商工会議所	5	11月28日	日光商工会議所	5
7月12日	鹿沼商工会議所	2	12月19日	栃木商工会議所	3
7月18日	栃木商工会議所	3	1月16日	栃木商工会議所	2
7月19日	足利商工会議所	4	1月17日	大田原商工会議所	3
7月20日	矢板市商工会	2	1月18日	矢板市・塩谷商工会	2
7月25日	日光商工会議所	2	1月23日	日光商工会議所	2
8月8日	佐野商工会議所	3	1月24日	足利商工会議所	3
8月9日	鹿沼商工会議所	3	2月14日	鹿沼商工会議所	1
8月15日	栃木商工会議所	2	2月15日	矢板市・塩谷商工会	1
8月17日	矢板市商工会	0	2月20日	栃木商工会議所	4
8月22日	日光商工会議所	1	2月21日	足利商工会議所	3
8月23日	足利商工会議所	4	3月15日	矢板市・塩谷商工会	1
9月6日	大田原商工会議所	2			

○県内公共B I（ビジネス・インキュベート）施設を巡回訪問した。 訪問件数 26件

② 創業希望者交流サロン（創業塾・入門編）

創業を希望している者や創業間もない者を対象に、創業の心構えや事業プランの立て方、マーケティング等の実践的内容について、先輩創業者や中小企業診断士等による講義を行った。また、参加者同士の交流会及び個別相談会を実施した。（※ 修了証交付者数 32名）

	開催月日	参加者数	開催内容
1	7月1日	37名	・先輩起業家による講話 ・交流会
2	7月8日	34名	・開業の手続き ・労務管理 ・マーケティング・販路拡大 ・資金、収支計画
3	7月15日	31名	・IT/SNSを活用した販売戦略
4	7月22日	29名	・税務/会計の基礎知識
5	7月29日	31名	・事業計画書の作成（ワークショップ）
6	8月5日	32名	・事業計画などの発表会 ・交流会

③ 創業サポートアカデミー（創業塾・実践編）

創業準備中の者や創業間もない者を対象に、中小企業診断士等が短期、集中的にビジネスプランのブラッシュアップと経営実務に関するアドバイスを行った。

【第1回】 (※ 修了証交付者数 6名)

	開催月日	定員	開催内容
1	10月14日	7名	・事業計画書作成のポイント
2	10月21日	7名	・事業計画書のブラッシュアップ
3	10月28日	7名	・事業計画書のブラッシュアップ
4	11月4日	6名	・事業計画書のブラッシュアップ
5	11月11日	6名	・事業計画書プレゼンテーション

【第2回】 (※ 修了証交付者数 10名)

	開催月日	定員	開催内容
1	1月27日	9名	・事業計画書作成のポイント
2	2月3日	10名	・事業計画書のブラッシュアップ
3	2月10日	9名	・事業計画書のブラッシュアップ
4	2月17日	10名	・事業計画書のブラッシュアップ
5	2月24日	10名	・事業計画書プレゼンテーション

④ 創業塾OBビジネス交流会

創業希望者交流サロン及び創業サポートアカデミー修了後の交流の場を提供し、人的ネットワークの構築及び創業意欲の向上を図った。

	開催月日	開催内容
1	7月11日	・H29年度交流サロン発足会・意見交換等
2	8月5日	・H29年度交流サロン参加者による意見交換等

(3) ベンチャーオフィス連携強化事業

県内の公共BI5施設関係者が連携し、各施設の入居者を支援した。

○A-BOX (足利市BI) に係る入居審査会 5回

(4) ベンチャー中小企業等支援人材育成事業 (県補助事業)

(一財) 日本立地センターが実施するIM (インキュベーション・マネージャー) 養成研修に職員を派遣し、人材育成を図った。

○派遣職員 1名

○スクーリング (前期) 6月28日～6月30日

○OJT 8月3日～4日 (実施場所: さがみはら産業創造センター)

○スクーリング (後期) 11月29日～30日

(5) 市場展開支援事業 (県補助事業)

独立行政法人中小企業基盤整備機構と連携し、機構が実施するテストマーケティング支援 (販路開拓コーディネート事業) に関する相談会を開催した。

開催月日	開催場所	相談企業数	審査会へ推薦
9月27日	栃木県庁	4	1

(6) 企業OB活用メンターグループ事業（県補助事業）

研究開発や経営に関する豊富な経験を有する企業OBをメンターとして派遣し、中小企業が抱える様々な課題に対し、現場においてアドバイスや指導を行った。

登録メンター数（名）	派遣先企業数、派遣日数
67	26社、237日

① 業種別派遣企業数

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他	計
企業数	2	20	1	1	2	0	26
構成比（%）	7.7	77.0	3.8	3.8	7.7	0.0	100.0

② 課題別派遣企業数

	生産	技術	開発	販路	経営	人材	その他	計
企業数	16	1	0	2	1	0	6	26
構成比（%）	61.6	3.8	0.0	7.7	3.8	0.0	23.1	100.0

(7) 専門家派遣事業（県補助事業）

中小企業診断士、税理士等の専門家を中小企業等に派遣し、経営に関する診断や助言を行った。

○派遣先企業数、日数 10社、36日

① 業種別派遣企業数

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他	計
企業数	0	7	0	2	0	1	10
構成比（%）	0.0	70.0	0.0	20.0	0.0	10.0	100.0

② 課題別派遣企業数

	生産	技術	開発	販路	経営	人材	その他	計
企業数	1	1	0	1	4	1	2	10
構成比（%）	10.0	10.0	0.0	10.0	40.0	10.0	20.0	100.0

(8) 創業支援専門家派遣事業（県受託事業）【新規】

県が実施する「空き店舗を活用した創業支援事業」を活用し創業する者に中小企業診断士等の専門家を派遣し、創業時または創業後間もない段階における諸課題について適切な診断・助言を行った。

- ・派遣企業数 2社
- ・派遣日数 5回

(9) 中小企業応援キャラバン事業（県補助事業）

中小企業の相談に応じるため、県内各地域に相談チーム（中小企業応援キャラバン）を派遣した。

	派遣機関	派遣月日	参加者数
1	鹿沼商工会議所（鹿沼市）	4月25日	30
2	栃木県信用保証協会（宇都宮市）	11月24日	15

(10) 産業振興ネットワーク事業（県補助事業）

当センターを中核的支援機関として、産学官金39の支援機関相互の情報交換及び各部会による支援活動を実施した。

会議名	開催日	内 容
全体会議	7月3日	<ul style="list-style-type: none"> 各支援機関のH28年度事業実施状況について 広域関東圏知的財産戦略推進計画2017について INPIT 知的総合支援窓口の取組並びに連携事例について
資金調達支援部会 創業支援部会	11月11日	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書プレゼンテーション（創業サポートアカデミー）
資金調達支援部会 創業支援部会	2月24日	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書プレゼンテーション（創業サポートアカデミー）
技術開発支援部会 販路開拓支援部会	2月27日	<ul style="list-style-type: none"> 国、県、センターの支援制度活用説明会
全体会議	3月16日	<ul style="list-style-type: none"> 各支援機関のH30年度事業実施計画について 栃木県よろず支援拠点の取り組みについて 東京オリパラに向けた知財課題と INPIT の営業秘密保護の取り組みについて 新市場創造型標準化制度による中堅・中小企業等標準化サポートについて

2 産業活力推進事業

(1) とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業

「とちぎ未来チャレンジファンド（25億円）」の運用益により、中小企業者等が行う新商品開発や販路開拓等の事業に要する経費の一部を助成した。

① 創業・新事業展開推進分野

中小企業者等が行う地域資源を活用した新商品等の研究開発、創業支援事業修了者等による創業、経営革新計画の実施、商店街・温泉街活性化への取組、建設業の新分野進出等に要する経費の一部を助成した。

・採択状況（審査会：7月13日、交付決定：8月1日）

No.	企業名	事業区分	事業名称	交付決定額(千円)
1	秋澤いちご園 秋澤孝至（鹿沼市）	地域資源活用スタートアップ事業	鹿沼の苺農家だからできる、完熟とちおとめをたっぷり使用したオリジナルスイーツ開発	1,333
2	(有)ECO山本 (小山市)	地域資源活用スタートアップ事業	ユウガオの実スープの開発	2,000

3	喜連川漁業生産組合 (さくら市)	地域資源活用スタートアップ事業	香りの良い「さくら色」の鮎商品の開発	620
地域資源活用スタートアップ事業 計			3件	3,953
4	(株)ソネッティーク (上三川町)	経営革新支援事業	流通過程の滞留在庫を解消するユーザー参加型の社会貢献ビジネスサイトの運営に関わる研究開発	1,750
5	(株)ブリジック (矢板市)	経営革新支援事業	ビジネスパーソンの国際的活躍を後押しするための、異文化間コミュニケーションスキルおよびプレゼンテーションスキルに特化した独自テキストの開発、およびそれを使用した講座の事業化	2,000
6	(株)日画 (宇都宮市)	経営革新支援事業	介護用浴槽、介護ハウスと浴槽のパッケージ販売等に係る福祉分野への需要喚起と販路開拓事業	1,591
経営革新支援事業 計			3件	5,341
7	プロジェクトみやび (日光市)	商店街・温泉街の活性化助成事業	SL復活運転を契機とした「おもてなしツール」の作成およびARスタンプラリー企画による「おもてなし基盤」の創生と顧客満足度の向上事業	1,800
8	鹿沼商工会議所 (鹿沼市)	商店街・温泉街の活性化助成事業	自転車を活用した体験型・滞在型の産業観光オリジナルツアーの開発、推進事業	1,800
商店街・温泉街の活性化助成事業 計			2件	3,600
9	マルホ建設(株) (大田原市)	建設業新分野進出助成事業	いちごの植物工場による事業展開	864
建設業新分野進出助成事業 計			1件	864
創業・新事業展開推進分野 計			9件	13,758

② 特定振興産業分野及び成長産業分野

特定振興産業分野（自動車・航空宇宙・医療機器・光・環境）又は成長産業分野（食品・ヘルスケア・ロボット）における新技術・新製品開発や販路開拓等に要する経費の一部を助成した。

・採択状況（審査会：7月13日、交付決定：8月1日）

No.	企業名	事業区分	事業名称	交付決定額(千円)
1	アークテック(株) (壬生町)	技術高度化助成事業 【航空宇宙】	「ファイバーレーザーを利用した高精度・高品質レーザー溶接技術の開発」	1,122
2	ムロオカ産業(株) (足利市)	技術高度化助成事業 【医療機器】	連続分注器(ディスペンサー)開発事業 ～唯一無二の商品開発～	5,000
3	(株)アール・ティー・シー (上三川町)	技術高度化助成事業 【医療機器】	腹腔鏡下胃切除術において胃壁外から病変位置を確認可能なシステムの開発	600
4	クラフトワーク(株) (宇都宮市)	技術高度化助成事業 【環境】	汎用ボイラー廃熱と地域エネルギーを組み合わせた熱利用システム技術開発	5,000
5	日の本穀粉(株) (小山市)	技術高度化助成事業 【食品】	洗米水の高度処理技術の開発	4,050
技術高度化助成事業 計			5件	15,772
6	(株)アイ・シー・エス (栃木市)	販路開拓助成事業 (展示)【自動車】	自動車部品 & 加工 EXP02018 出展による販路開拓	813
7	大和樹脂(株) (那須塩原市)	販路開拓助成事業 (展示)【医療機器】	「IPF Japan 2017」出展による販路開拓事業	1,479
8	(株)アイ・レック (宇都宮市)	販路開拓助成事業 (展示)【環境】	屋上防水層内脱気システム 全国販売促進事業	886
9	月星食品(株) (足利市)	販路開拓助成事業 (展示)【食品】	ファベックス関西 2017 への出展による販路開拓	673
10	(株)スキット (宇都宮市)	販路開拓助成事業 (展示)【ヘルスケア】	デジタルヘルス DAYS2017 出展による販路開拓事業	1,016
11	大和樹脂(株) (鹿沼市)	販路開拓助成事業 (品質マネジメント) 【航空宇宙】	航空宇宙及び防衛分野の品質マネジメントシステム「JIS Q 9100:2016」の認証取得事業	1,241

販路開拓助成事業	計	6件	6,108
特定振興産業分野及び成長産業分野	計	11件	21,880

○平成29年度臨時募集

県の「空き店舗を活用した創業支援事業」の事業進捗に合わせ、1創業・新事業展開推進分野②創業支援事業のうち、『(1)创业者の要件⑤栃木県が実施する「空き店舗を活用した創業支援事業」の支援を受けた者』に対する臨時募集を行い、経費の一部を助成した。

1 創業・新事業展開推進分野②創業支援事業

・採択状況（審査会：1月12～19日、交付決定：2月1日）

No.	企業名	事業区分	事業名称	交付決定額(千円)
1	Spirée fleuriste(スピレ フローリスト) 芹澤 有沙 (栃木市)	創業支援事業	重要伝統的建造物“蔵づくりの建物”を使って、花と町の魅力を伝えていく	678
2	Cafe&Dining ふじや 佐藤 利奈 (那須烏山市)	創業支援事業	那須烏山市で人が集まり会話はずむカフェ・ダイニングの開業	666
3	悟理道珈琲工房 小館 敦 (宇都宮市)	創業支援事業	蔵の街大通りの古民家(商家)を活用したコーヒースタンドの開業	690
4	那須フローラ株式会社 (大田原市)	創業支援事業	大田原市中心市街地の空き店舗を活用した介護予防特化型デイサービス事業の展開	1,068
創業支援事業 計			4件	3,102

③ 現場改善講師派遣事業

特定振興産業協議会またはフードバレーとちぎ推進協議会の会員中小企業に日産自動車(株)の専門員を派遣し、生産管理等に関する現場改善指導を行った。

No.	企業名	区分	開始年度	改善テーマ	派遣回数
1	クリエイトボックス(株)	継続	H27	2S [整理・整頓]	1
2	(株)関東農産			各4工場(水稻培土・園芸培土・有機肥料・新培土)の生産ラインの効率向上及び省エネ対策	2
3	(株)アール・ティー・シー			新規マーケット拡充に伴う製造ラインの構築と技量スキルアップ	1
4	(株)野州たかむら		H28	5S・作業標準の周知徹底と作業の効率化	11
5	(株)城北工範製作所			生産性を高め、収益力アップさせる	12
6	(株)上原園			カット野菜生産部門の生産能力の改善とエリア責任者の確立	13

7	(有)エフ・エフ・ヒライデ			高利益性生産のための、経営資源の有効活用の最大化	10
8	(株)青木製作所	新規	H29	品質保証体制の確立	11
9	(株)シオダ			生産性の向上	11
10	(株)ツカサ精密			カイゼンからとり込む、働く喜び	11
11	(有)ヤマダ			社内の見える化・何がどこにあるか誰でもわかるように！	11

○派遣企業数 11社（新規4社、継続7社）

○派遣回数 94回

④ 海外ビジネスセミナー開催事業

海外展開に関心を持つ県内中小企業を対象に、中小企業基盤整備機構やジェトロ栃木等と連携を図り、現地情報や既展開企業の実例等に関するセミナーを開催した。

区分	開催日	内容
第1回セミナー	10月26日	・中小企業のための海外展開プロセスとリスクマネジメント ・支援機関の制度紹介
第2回セミナー	11月28日	・ベトナムの最新経済・投資情勢と進出時のポイント ・中小企業の海外展開事例紹介
第3回セミナー	2月13日	・日本人に必要な異文化マネジメントスキルとベトナム人材にとっての日本企業の魅力 ・支援機関の制度紹介
ベトナム(ハノイ)投資環境視察ミッション	3月6日～10日	・進出企業の工場等視察 ・FBCハノイ2018ものづくり商談会見学

⑤ 展示会出展事業

全国規模の展示会へ出展することにより、地域資源を活用した商品や高度な加工技術等の効率的・効果的な販路開拓を支援した。

○展示会名 第21回機械要素技術展

○開催場所 東京ビッグサイト

○開催月日 6月21日～23日

○出展者数 18者

3 地域需要創造型等起業・創業促進事業（国受託事業）

創業補助金（国の平成24年度及び平成25年度補正予算事業）の地方事務局として、助成事業終了後の助成事業者に対する適切なフォローアップ等を実施した。

【採択内訳】

	事業区分	24年度	25年度	合計
個人	創業	44件	25件	69件
	第二創業	1件	0件	1件
	海外	0件	0件	0件
	計	45件	25件	70件

法人	創 業	26 件	14 件	40 件
	第二創業	7 件	1 件	8 件
	海 外	2 件	0 件	2 件
	計	35 件	15 件	50 件
	合計	80 件	40 件	120 件

4 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（国受託事業）

「栃木県よろず支援拠点」として専門コーディネーターを配置し、中小企業のニーズに応じたきめ細かな相談対応を行うとともに、支援機関等との連携強化を図った。また、個別具体的な経営課題に対応する専門家を派遣する国の支援ポータルサイト「ミラサポ」も活用し、一貫した経営支援を行った。

○チーフコーディネーター 1名

○コーディネーター 12名

○事務担当 2名

○相談支援状況

相談対応 状況	区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		
	相談者数（名）	267	309	314	288	276	284	250	274	256	276	318	362		3,474
	来訪者数（名）	135	176	164	130	130	142	121	148	146	147	181	211		1,831
相談件数（件）	294	362	366	341	328	334	298	333	309	339	402	460	4,166		

○サテライト出張相談所

- ・大田原商工会議所サテライト
- ・那須塩原市商工会サテライト
- ・矢板市商工会サテライト
- ・日光商工会議所サテライト
- ・日光市起業創業支援サロン
- ・イエローフィッシュサテライト
- ・宇都宮市立東図書館サテライト
- ・真岡商工会議所サテライト
- ・鹿沼商工会議所サテライト
- ・足利商工会議所サテライト
- ・栃木県南地域地場産業振興センターサテライト
- ・佐野商工会議所サテライト
- ・栃木商工会議所サテライト
- ・小山市立中央図書館サテライト
- ・小山商工会議所サテライト

○ミラサポ活用による専門家派遣

- ・派遣企業数 102社
- ・派遣日数 228回

○各支援機関等連携強化

ア) 支援機関連携フォーラム

①日時：平成29年7月3日（月）

場所：とちぎ産業交流センター

参加者：47名

②日時：平成30年3月16日（金）

場所：とちぎ産業交流センター

参加者：40名

イ) セミナー

①各支援機関と連携して、各種セミナーを開催。(82回、参加者数 672人)

ウ) その他

①各支援機関と連携して、出張相談会を開催。(14機関、20回)

5 フードバレーとちぎ推進事業

(1) フードバレーとちぎ農商工ファンド活用事業

「フードバレーとちぎ農商工ファンド(25億円)」の運用益により、中小企業者と農林漁業者との連携体による新商品開発や販路開拓等及び農商工連携支援機関が行う農商工連携の取組を支援する事業に要する経費の一部を助成した。

・採択状況(審査会:7月19日、交付決定:8月1日)

No.	企業名	事業区分	事業名称	交付決定額(千円)
1	金田果樹園、(株)野州たかむら	新商品等開発支援事業	にっこり梨等の栃木県産果肉入り乳酸菌飴の開発	4,115
2	ORGARS(合)、床井柚子園	新商品等開発支援事業	「宮ゆず Bean to Bar チョコレート」(ゆず入りクラフトチョコレート)の試作開発	2,106
3	大野りんご園、パティスリー ポンポネット、とちぎ農業ネットワーク企業組合	新商品等開発支援事業	リンゴ果肉粉末を利用した「皮ごとりんごの焼き菓子」の開発	4,366
4	(株)アグリクリニック研究所、農地所有適格法人(株)ジーワン	新商品等開発支援事業	アニスヒソップを活用した新商品の開発	2,182
5	(株)アグリフォー、農業生産法人(株)大地のかほり	新商品等開発支援事業	地元産黒ニンニクを使用した機能性ドレッシングの開発事業	3,042
6	(株)JCTクリエイションズ、農人たち	新商品等開発支援事業	血圧が高めな方のための玉ねぎ葉膳酢ドリンクの開発	3,959
7	ふくら、大平 夏澄、大平 博子	新商品等開発支援事業	那須の恵みを豊富に用いた「ほっこり和スイーツ(甘酒&味噌&竹 Premium アイス)」の開発	2,144
新商品等開発支援事業 計 7件				21,914
8	米山そば工業(株)、渡辺 茂	販路開拓支援事業	栃木県産プレミアムそば開発商品の販路開拓	1,832
9	(株)シトロン、6月の森農業生産法	販路開拓支援事業	栃木県産無農薬果物、野菜、玄米乳酸菌を使用した美肌酢	4,056

	人ブルーベリー ファーム(有)、農業 生産法人(有)那須 野ヶ原ファーム、 (株)アンジュ・レー ブ		素スムージーの販路開拓	
10	(株)縁、大出 純	販路開拓支援事業	ベジタブルすいとんスープの 展示会出展	4,116
11	(株)野州たかむら、 空土ファーム	販路開拓支援事業	茂木産の有機野菜を活用した ベジタブルキャンディの販路 開拓	2,798
12	(株)横倉本店、鳳鸞 酒造(株)、床井柚子 園、荒牧りんご園	販路開拓支援事業	栃木県産果物果汁を使用した 「ノン・アルコール・カクテ ル」商品の販路開拓	2,410
販路開拓支援事業 計 5件				15,212
13	T・N・Bファ ーム(株)、(株)N I J C	技術高度化支援事業	新型フリーズドライマシンの 開発とフリーズドライ商品の 品質・生産力向上	7,940
技術高度化支援事業 計 1件				7,940
合計				45,066

・振興センター事業

展示会名	開催期間	出展企業数	商談件数	事業費 (千円)
第12回アグリフードEXPO東京 2017	8月23日～24日	6社	96件	609
第52回スーパーマーケット・トレ ードショー2018	2月14日～16日	8社	138件	1,120

(2) フードバレー「売れる」商品づくり支援事業（県受託事業）

食品流通専門家による講習やアドバイス、消費者モニターグループインタビュー及び実践商談会を通して、新商品の企画段階から商品化・販売に至るまで、「売れる」商品づくりを総合的に支援した。

① 講習会

- ・商品開発能力の向上や販路開拓に係る知識の底上げを図った。
- ・テーマ：商品開発「地域発のヒット商品づくりとブランディングで価値をプラス！」

販路開拓「バイヤーの心を掴む商談とフォローアップで成約を決める」

開催月日	6月26日
参加者数	34

② 無料相談会

- ・(株) バイヤーズ・ガイドの専門家が商品の目利きと相談を行った。

開催月日	7月28日
相談企業数	18

③ 消費者モニターグループインタビュー

- ・消費者から商品に対する意見を聞き、消費者ニーズを掴んだ。

	第1回	第2回
開催月日	8月29日	9月7日
参加企業数	4	4

④ 個別相談会

- ・商品のブラッシュアップと販路開拓のアドバイスを実施した。

	第1回	第2回	第3回
開催月日	9月21日	10月下旬(書面形式)	11月24日
相談企業数	10	13	13

⑤ 販売実践商談会

- ・個別相談会参加企業とスーパーマーケット等のバイヤー3社による商談を実践した。

開催月日	1月17日
参加企業数	8

(3) フードバレー販路開拓支援事業(県受託事業)

全国に向けて県産品の販路開拓・拡大を図るため、東京圏において開催される大規模展示商談会への出展を支援した。(県受託事業および、振興センターがフードバレーとちぎ農商工ファウンド活用支援機関事業として実施した。)

○展示会名 第52回スーパーマーケットトレードショー2018

開催月日：平成30年2月14日(水)～16日(金)

会場：幕張メッセ 全館

出展者数：21者(内訳：県受託枠13社、ファンド枠8社)(11小間)

来場者数：88,121名(3日間計)

活動状況：名刺交換枚数1,551枚、商談件数362件、見積依頼等件数372件(期間中)

6 とちぎフードイノベーション推進事業(国補助事業)

とちぎフードイノベーション推進協議会の総合調整機関として、県及び宇都宮大学と連携し、大学等におけるイチゴの生産・加工・流通に関する研究開発成果の実用化推進により、食に関する産業の活性化と国際競争力の強化を図る。

栃木県産業振興センターは、とちぎフードイノベーション推進協議会の事務局を務めるとともに、「知のネットワーク構築」を担当。

○とちぎフードイノベーション推進協議会・事務局業務

国立大学法人 宇都宮大学、(一社) 栃木県食品産業協会他12団体

○宇都宮大学発VB支援

アイ・イート(株) 8回、(株)アグリクリニック研究所 3回

○フードイノベーション推進協議会・総会及び研究報告会

日時：平成 29 年 7 月 12 日

場所：栃木県庁

総会／H28 活動報告・決算報告、H29 活動方針・予算
研究報告会

「(株) アグリクリニック研究所の現状と今後の取り組み」

「イチゴ病害の迅速高感度検出法の開発」

○展示会出展

宇都宮大学企業交流会

日時：平成 29 年 9 月 11 日

場所：マロニエプラザ

○食関連企業への訪問・来訪 36 件（生産者・農園 14、加工食品企業 22 件）

○とちぎフードイノベーション推進協議会・事務局業務

○宇都宮大学発 V B 支援

アイ・イート(株) 4 回、(株)アグリクリニック研究所 2 回

○成果報告会（平成 30 年 3 月 22 日）

○宇都宮大学で実施中の研究開発の進捗管理およびサンプル調達

○イチゴ研究所との技術交流会（平成 30 年 11 月 27 日、於：宇大・工学部）

○研究開発成果の商品化検討

○展示会出展

・アグリビジネス創出フェアへの出展（10/4～10/6、於：東京ビッグサイト）

○食関連企業への訪問・来訪 33 件（生産者・農園 16、加工食品企業 17 件）

○各種セミナー・ワークショップ・シンポジウム・ポスターセッション参加

・文部科学省、・経済産業省／グローバルネットワーク協議会、

・農林水産省／「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会

7 とちぎ産業振興プロジェクト推進事業（県受託事業）

（1）自動車技術展示商談会開催事業

重点 5 分野関連の県内中小企業の販路拡大と技術力向上を促進するため、自動車関連の大手企業を対象に技術展示商談会を開催した。

○とちぎ技術展示商談会 in デンソー

開催時期	平成 30 年 2 月 1 日（木）～2 日（金）
開催場所	株式会社デンソー 本社（愛知県刈谷市昭和町 1-1）
出展企業数	36 社（技術提案：53 件）
商談件数	794 件

○とちぎ技術展示商談会 in 京三電機

開催時期	平成 30 年 2 月 9 日（金）
開催場所	京三電機株式会社（茨城県古河市丘里 11-3）
出展企業数	16 社（技術提案：26 件）
商談件数	215 件

(2) 航空機産業基礎講座開催事業

航空機産業において拡大する需要を県内に取り込み、地域の仕事や雇用の拡大を促進するため、航空機産業基礎講座を開催し、航空機産業で求められる人材の育成を図った。

区 分	開催日	参加者	内 容
第1回	9月15日	22名	・航空機産業の過去から未来 ・航空機の種類及び飛行の原理
第2回	9月22日	23名	・航空機関連法規 ・航空機の構造 ・航空機の構造
第3回	9月29日	22名	・航空機設計図面とその変更管理
第4回	10月6日	22名	・生産技術（全般/板金/機械加工/艀装/関連治工具）
第5回	10月13日	20名	・特殊工程（熱処理、表面処理、塗装） ・金属接着/複合材加工技術 ・組み立て技術
第6回	10月20日	23名	・品質管理と検査技術 ・生産管理システム

8 とちぎロボットフォーラム開催事業（県受託事業）

県内中小企業等におけるロボットの開発や導入等を促進するため、ロボット関連産業の動向等の講演や研究ミーティングの開催、製品等の販路開拓支援等を行った。

(1) セミナー及び交流会

開催月日	開催場所	参加者数	内容
7月10日	栃木県総合文化センター	セミナー 141 交流会 53	講演（A Iの動向及びロボット分野における活用の展望ほか）、ロボット等展示、交流会

(2) 分科会

①ものづくり・物流分科会

・ロボット導入予備調査モデル研究事業

参加企業が、モデル企業におけるロボット導入の予備調査を事例研究として実施し、ロボット導入やロボット周辺機器の開発などへの理解を深めた。

研究ミーティング	開催月日	参加者数	内容
第1回研究ミーティング	6月22日	19	研究事業の進め方、ロボットに関する研修等
第2回研究ミーティング	11月6日	9	モデル企業現地調査、ハンド試作の検討等
グローリー(株)埼玉工場見学	11月8日	8	県内製造業の経営者層を対象に、製造現場における人とロボットの協調作業を見学。
成果発表会・交流会	3月9日	25	成果発表、会員によるニーズ・シーズ等発表等

②農林・フィールド分科会

・農業ロボット研究事業

参加企業が、農業者ニーズの把握、開発に当たっての留意点の理解、ロボットの試作に向けた検討などを通して農業ロボット開発への理解を深めた。

研究ミーティング	開催月日	参加者数	内容
第1回研究ミーティング	7月25日	23	研究事業の進め方、農業ロボットについての講演
第2回研究ミーティング	10月30日	12	自律移動ロボットの要素技術、農業現場ニーズ紹介
第3回研究ミーティング	12月18日	5	搬送用ロボットの走行デモ、収穫搬送ロボット試作に関するディスカッション
第4回研究ミーティング	2月6日	7	施設園芸（ユリ栽培）圃場視察及び意見交換
成果発表会・交流会	3月22日	10	ロボット試作の成果発表、交流会

③生活・サービス分科会

・パーソナルモビリティロボット研究事業

(大) 宇都宮大学が開発したパーソナルモビリティロボット「NENA」の要素部品を試作することにより、パーソナルモビリティロボット開発に必要な技術等への理解を深めた。

研究ミーティング	開催月日	参加者数	内容
第1回研究ミーティング	8月2日	12	研究事業の進め方、パーソナルモビリティロボットに関する講演、NENA デモ走行
第2回研究ミーティング	9月28日	7	NENA 要素部品試作の役割分担調整、新型機のコネクトと意見交換、今後の進め方について
第3回研究ミーティング	11月16日	9	要素部品試作の進捗状況確認、新型機の検討
第4回研究ミーティング	3月8日	7	要素部品試作の進捗状況確認、今後の進め方
成果発表会・交流会	3月22日	10	要素部品試作の成果発表、交流会

・ロボット介護機器開発研究事業

研究ミーティング	開催月日	参加者数	内容
第1回研究ミーティング（技術情報交流会 in 国際医療福祉大学と合同開催）	2月20日	120 (うち会員16)	ロボット介護機器開発の動向、臨床・教育ニーズ・シーズ発表

(3) 販路開拓支援事業【新規】

県内事業者等の製品等の域外の販路開拓・拡大を支援するため、東京圏におけるロボット関連の展示商談会への出展を支援した。

○展示会名 2017国際ロボット展

開催月日：平成29年11月29日（水）～12月2日（土）

会場：東京ビッグサイト 東1～6ホール

出展者数：3者(2小間)

来場者数：130,480名

活動状況：名刺交換枚数139枚、商談件数9件、見積依頼等件数3件（期間中）

(4) コーディネーター配置事業【新規】

ロボット関連産業への参入や事業拡大、またロボット導入に取り組む中小企業等への支援を効果的に実施するため、ロボット関連産業の振興に係る総合的な相談窓口としてコーディネーター1名を配置した。

・活動内容

相談対応 59件（うち、窓口相談4件、出前相談55件）、中小企業等とシステムインテグレーター（SIer）のコーディネート、各種ロボット関連事業の情報提供、ロボット開発促進業務の補助等

- (5) とちぎロボットフォーラム会員登録、情報配信等
 - ・とちぎロボットフォーラム会員数 177 者（平成 30 年 3 月 31 日現在）
 - ・HP での情報配信（随時）
 - ・メールマガジン配信（随時） 配信回数 51 回

9 ヘルスケア産業フォーラム開催事業（県受託事業）

健康寿命の延伸等により成長が期待できるヘルスケア産業について、県内事業者の新規参入等を促進するため、「ヘルスケア産業フォーラム」におけるセミナー及び交流会、部会の開催等各種事業を開催した。

(1) セミナー及び交流会

開催月日	開催場所	参加者数	内容
8 月 24 日	栃木県総合文化センター	セミナー 82 交流会 22	講演(日経 BP 社)、先進事例の紹介(株エムティーアイ・株竹屋旅館)、ヘルスケア関連商品等展示、交流会

(2) 部会

ヘルスケアビジネスの創出に向けて、「ヘルスケアサービス事業」及び「ヘルスケア商品開発」の分野において、研修及び会員間の連携を通じたビジネスプランの検討・報告を行った。

部会	開催月日	参加者数	内容
第 1 回部会	5 月 22 日	70 交流会 41	第 1 部：県・国の取組、先進事例の取組紹介(株タニタヘルスリンク) 第 2 部：ヘルスケアビジネスの事業構想と事例紹介、交流会
第 2 回部会	7 月 6 日	49	第 1 部：先進事例の取組紹介(凸版印刷株) 第 2 部：ビジネスプランの提案
第 3 回部会	9 月 14 日	29	第 1 部：先進事例の取組紹介(リソル生命の森株) 第 2 部：ビジネスプランの検討及びアドバイザーからの助言
第 4 回部会	11 月 9 日	25	第 1 部：取組事例の紹介(国際医療福祉大学塩谷病院) 第 2 部：ビジネスプランの提案及び検討
第 5 回部会	1 月 26 日	36	第 1 部：ビジネスプランの報告及びアドバイザーからの助言 第 2 部：ビジネスプランの報告及びアドバイザーからの助言 県内事例の紹介(株ビッグツリー)

- ・ヘルスケアマッチングミーティングの開催（8 月 1 日参加者 11 名、8 月 29 日参加者 15 名）

(3) ヘルスケア商品開発の実証支援【新規】

新たなヘルスケア関連商品の開発に向けた取り組みを支援することを目的に実施した。

①とちぎヘルスケア商品開発促進事業補助金

- ・補助限度額 100 万円／件、補助率 10/10、
- ・採択状況
 - 第 1 次：審査委員会 8 月 30 日、交付決定 9 月 1 日
 - 第 2 次：審査委員会 10 月 11 日、交付決定 10 月 16 日

	企業名	テーマ	交付決定額 (千円)	助成額 (千円)
1次	富士発條(株)	野蚕産生物の機能性を利用した健康食品 ・サプリメント・化粧品の製造販売	1,000	1,000
2次	(株)アール・ティー・シー	足圧荷重・バランス測定器の開発	1,000	1,000

② 専門家派遣

・ 補助事業者に対し実施

企業名	支援内容	派遣回数
富士発條(株)	食経験の確認と商品訴求点、PR方法等	2回
(株)アール・ティー・シー	ノルディックウォークについて(方法と効果)	1回

(4) とちぎヘルスケア産業フォーラム会員登録、情報配信等

- ・ とちぎヘルスケア産業フォーラム会員数 154 者 (平成 30 年 3 月 31 日現在)
- ・ HP での情報配信 (随時)
- ・ メールマガジン配信 (随時) 配信回数 37 回

10 インキュベート・研究開発室運営事業 (県補助事業)

創業や研究開発に係る初期負担の軽減を図るため、一定の条件を満たす企業を対象にして、とちぎ産業交流センターのインキュベート・研究開発室の賃借料の一部を助成する。

○ 助成企業数

4月～8月	9月～3月
2社、2室	1社、1室

○ 助成企業名

エスジーエムテック(株) (プラスチック成形業) 4月～8月まで

ワイエフノイズ一級建築士事務所 (省エネルギー住宅の設計・開発) 4月～3月まで

(公2) 中小企業の経営革新等に関する諸事業

11 情報化支援事業 (県補助事業)

中小企業が必要とする経営・技術情報の提供及び情報化への対応を支援した。

- メールマガジンの発行 1,515 社に対して月 2 回発行 延べ 56,072 社
- ホームページの管理運営 センター各部各グループから支援情報を随時更新
アクセス件数 63,034 件

12 研修事業 (一部県補助事業)

県内中小企業の人材育成を支援するため、経営、財務、営業、人材育成、生産管理、経営管理者育成等に関する各種研修事業を実施した。

(1) 経営研修

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	経営トップセミナー	1	12月15日	30	22
2	経営トップセミナー (IT)	1	11月21日	20	12
3	トップマネジメント講座	1	8月4日	20	15

(2) 財務研修

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	よくわかる決算書のポイント	2	6月12,13日	20	21
2	決算書の見方・活かし方	2	7月11,12日	20	13

(3) 人材育成研修

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	管理者のリーダーシップ養成講座	2	5月23,24日	30	33
2	OJTの進め方と部下育成	2	10月11,12日	30	15
3	人が育つ任せる力の身につけ方養成講座	2	10月30,31日	30	13

(4) 営業研修

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	新規顧客開拓の進め方	2	5月16,17日	20	27
2	営業担当者スキルアップ講座	1	10月27日	30	20

(5) 生産管理研修

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	現場リーダー養成講座	2	5月18,19日	30	33
2	製造現場のムダ排除と作業改善の進め方	2	7月13,14日	30	12
3	製造現場のポカミス防止対策の進め方	2	9月14,15日	30	26
4	原価管理とコストダウンの進め方	2	10月25,26日	30	14
5	品質管理の考え方と品質改善の進め方	3	10月5,6日 11月15日	15	13
6	5S定着実践講座	3	9月11,12日 10月10日	15	12
7	製造現場改善実践講座	3	11月9,10日 12月8日	15	11
8	ISO9000s 基礎講座	1	4月26日	20	15
9	ISO9000s 内部監査員養成講座①	2	6月6,7日	30	31
10	〃 ②	2	7月4,5日	30	32
11	〃 ③	2	9月7,8日	30	32
12	〃 ④	2	10月17,18日	30	34
13	〃 ⑤	2	11月13,14日	30	33
14	ISO14001 基礎講座	1	5月12日	20	13
15	ISO14001 内部環境監査員養成講座①	2	6月27,28日	30	24
16	〃 ②	2	7月18,19日	30	21
17	〃 ③	2	9月26,27日	30	24
18	〃 ④	2	10月23,24日	30	19
19	〃 ⑤	2	11月28,29日	30	27

(6) 経営管理者育成研修

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	経営リーダー育成塾（第12期生）	24	6月16日 ～1月27日	20	16
2	経営後継者育成支援セミナー	1	9月21日	20	12

(7) BCP策定支援プロジェクト

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	BCP策定支援セミナー（策定編①）	1	5月11日	120	86
2	BCP策定支援セミナー（策定編②）	1	7月13日	36	17
3	BCP策定支援セミナー（運用編）	1	10月2日	36	36

(8) 元気な若手社員等育成支援事業

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	若手社員向け研修①	2	6月15日 7月26日	20	18
2	若手社員向け研修②	2	9月13日 10月19日	20	12
3	若手社員向け研修③	2	11月7日 12月7日	20	16
4	中堅社員向け研修①	2	6月15日 7月26日	20	24
5	中堅社員向け研修②	2	9月13日 10月19日	20	24
6	中堅社員向け研修③	2	11月7日 12月7日	20	23

(9) 新春経済講演会（経済団体新春講演会実行委員会主催事業）

No.	講座名	日数	開催月日	定員	受講者数
1	経済団体新春講演会	1	1月29日	500	470

1.3 下請企業振興事業

(1) 受発注取引あっせん事業（県補助事業）

県内外の受発注企業の設備や加工技術等に関する情報を収集し、データベースの充実を図ることにより、取引あっせん・受注機会の確保の強化を図った。

① 受発注取引の登録企業数

発注企業	受注企業	計
1,647	2,550	4,197
(1,642)	(2,840)	(4,482)

(注) () 内の数は前年同期の実績である。

② 受発注取引あっせん件数

発注申込数	受注申込数	あっせん件数
209	341	1,107
(165)	(347)	(913)

(注) () 内の数は前年同期の実績である。

③ 受発注取引関係相談件数

発注相談	受注相談	経営相談等	計
564 (611)	852 (707)	181 (266)	1,597 (1,584)

(注) () 内の数は前年同期の実績である。

④ 専門員による発注開拓

- ・下請あっせんアドバイザー 1名
- ・戦略産業受発注開拓専門員 2名
- ・訪問企業数 791社

(2) 情報提供事業

最新の受発注情報を収集・加工した「受発注ニュース」を県内中小企業に提供した。

ホームページ	情報誌「産業情報とちぎ」	メールマガジン
随時更新	6回(隔月発行)	月2回配信

(3) 展示・商談会の開催(県補助事業)

受注機会の確保・拡大のため、県内外で展示会・商談会を開催した。

	展示・商談会の名称	開催月日	開催場所	参加企業数		商談件数
				受注	発注	
1	ビジネスマッチング商談会	7月18日	ホテル東日本宇都宮	95	54	484
2	ビジネスマッチング交流会(第1回)	8月7日	産業交流センター	11	4	21
3	関東5県ビジネスマッチング商談会	9月26日	東京ビッグサイト	234 (37)	128 (6)	1,449 (222)
4	ものづくり企業展示・商談会	12月12日	マロニエプラザ	154	21	150
5	ビジネスマッチング交流会(第2回)	1月16日	産業交流センター	7	3	9
6	彩の国ビジネスアリーナ	1月24・25日	さいたまスーパーアリーナ	13	-	-
7	ビジネスマッチング交流会(第3回)	3月13日	産業交流センター	11	2	11

※「4ものづくり企業展示・商談会」は株式会社利銀行主催事業に特別協力

※「6 彩の国ビジネスアリーナ」は埼玉公社主催事業を共催

(4) 発注企業及び受注企業の現況に関する調査

県内企業の受発注方針及び受注企業の設備導入状況を把握し、個別あっせん・商談会を効果的に実施するため、県内登録企業に対しアンケート調査を実施した。

○調査方法

FAXによる調査票の配布・回収(1月9日～2月9日)

○調査対象企業及び回収状況

	対象企業数	回答数	回収率
発注企業	422	82	19.4%
受注企業	1,856	496	26.7%

1 4 国際見本市出展事業【新規】(県受託事業)

県産の加工食品事業者等の販路開拓のため、香港で開催される国際食品見本市(8月開催)への出展を支援した。

見本市名	開催月日	開催場所	出展企業数
Food Expo 2017 ジャパンパビリオン	8月17日～19日	香港コンベンション& エキシビションセンター	2社

1 5 プロフェッショナル人材戦略拠点事業

県内中小企業等に対する「攻めの経営」への転換を促進し、プロフェッショナル人材の活用を支援するための拠点運営等を行った。

○プロフェッショナル人材戦略マネージャー等の配置

マネージャー1名、サブマネージャー3名、アシスタント1名

○相談実績

・経営者との(人材・経営等に関する)相談件数等	175件
・「攻めの経営報告書」作成件数	12件
・民間ビジネス事業者への取り次ぎ件数	43件
うち成約件数	15件
・その他事業等(ハローワーク等)への取り次ぎ件数	14件
うち成約件数	8件

○協議会の開催(部会)

区分	開催日	内容
人材部会	H29.6.26	前年度事業報告と相談件数、取り次ぎ件数、成約件数の推移

○セミナー・シンポジウムの開催

他機関等が主催するセミナーにマネージャーが講師として参加し、中小企業者等に対する「攻めの経営」への意識喚起と拠点のPRを行った。

区分	開催日	参加者数	内容
セミナー(6回)	6月～3月	延べ 203名	産業振興センターや商工会議所等が主催するセミナーに講師として参加し中小企業者等に対する「攻めの経営」に対する意識喚起と拠点PRを実施

○フラグシップモデル事業

都市圏のプロフェッショナル人材の県内中小企業における活用促進を図るとともに、大企業連携の強化や働き方改革等の他施策との連携強化の取り組みを実施した。

区分	開催日	参加者数	内容
セミナーの開催	2月26日	87名	<ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 テーマ『攻めの経営によるわが社の働き方改革』 ～百年企業を目指して～(榊城南村田) ・プロ人材が切り開く地方創生 「大企業連携、地域商社、働き方改革」事例紹介 ・拠点事業の趣旨及び実施状況

			<ul style="list-style-type: none"> ・パネルディスカッション 支援企業によるパネルディスカッション
人材マッチングイベントへの参加 (都内開催)	2月2日	3社	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント名：DODA 転職フェア・エンジニア転職フェア (東京ドームシティ内プリズムホール) ・参加企業：3社 ・面接者数：合計92名
事業成果報告書の作成	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業結果について外部有識者による専門的な効果検証を行い、地域課題、拠点の活動及び政策的効果を客観的に振り返り報告書を作成した

1.6 地域中核企業支援事業

(1) 地域中核企業サポート事業 (県受託事業)

地域経済に貢献し成長性が高いとして地域中核企業に認定された企業を対象に、企業の支援ニーズに基づいて「地域中核企業支援タスクフォース (サポートチーム)」等による総合的・専門的な個別支援を行った。

支援企業数 8社 (H28年度認定5社、H29年度認定3社)

	企業名	訪問件数	メール等による情報提供
ニッチトップ部門	日光金属(株) (矢板市) H28	2件	15件
	フタバ食品(株) (宇都宮市) H28	2件	10件
	(株)北研 (壬生町) H28	2件	13件
	村田発條(株) (宇都宮市) H28	16件	15件
	あづま食品(株) (宇都宮市) H29	2件	7件
	遠藤食品(株) (宇都宮市) H29	6件	6件
	(株)めいじ屋 (鹿沼市) H29	6件	5件
コネクターループ部門	栃木精工(株) (栃木市) H28	2件	16件
計		38件	87件

(2) 地域中核企業創出・支援事業 (国受託事業)

支援人材のノウハウ等を活用して、生産体制の強化や品質維持向上に向けた技術・組織確立等の取り組みを支援し、地域中核企業のさらなる成長を図った。

支援企業数 1社 (AeroEdge(株)・足利市)

- MRO事業の整備認証の取得に係る社内体制の整備 (7月～3月)
- MROサプライチェーンの構築に向けたサプライヤーの探索 (7月～3月)
- 海外研究機関等による材料特性や加工方法等の評価に基づく技術開発 (7月～3月)

1.7 知的財産支援事業

(1) 知財総合支援窓口事業 (国請負事業)

中小企業等が企業経営の中でノウハウも含めた知的財産活動を円滑にできる体制を整備し、アイデア段階から事業展開までの一貫した支援を行うとともに、知的財産を活用していない中

小企業等の知的財産マインドの発掘や特許情報等の提供・活用を行うため、知財総合支援窓口を設置し、知的財産に関する相談・支援を行った。

○知財相談員配置数 5名（前年度比1名増員）

○知財アドバイザー 4名

○支援状況

① 利用件数

来 訪	訪 問	外部窓口 (商工会議所)	電話・メール等	計
584件(576件)	435件(420件)	167件(107件)	443件(435件)	1,629件(1,538件)

(注) () 内の数値は前年度の実績である。

② 相談内容

	特 許	実用新案	意 匠	商 標	その他	計
センター窓口	536(538)	73(170)	92(218)	824(592)	379(312)	1,904(1,830)
1日知財相談窓口	43(48)	7(17)	17(14)	46(43)	11(8)	124(130)
弁理士相談会 弁護士相談会	54(51)	4(7)	13(26)	88(89)	26(42)	185(215)
計	633(637)	84(194)	122(258)	958(724)	416(362)	2,213(2,175)

(注) () 内の数値は前年度の実績である。

③ 新規相談件数 252件(前年同期実績296件)

④ 専門家活用件数 328件(前年同期実績317件)

⑤ 知財アドバイザーによる訪問企業数 91社(前年同期実績71社)

(2) 知的財産マッチング支援事業（県受託事業）

企業や大学等が保有する開放特許等の掘り起こしを行いシーズ発表会を開催するとともに、中小企業の技術ニーズ、事業化ニーズ等との個別マッチングやライセンス契約、事業化・製品化を支援した。

○自治体知財コーディネーター配置数 1名

○知財マッチングセミナーを開催した。

開催日時：平成29年9月22日(金)午後6時

開催場所：ホテルサンルート佐野

テ ー マ：知財マッチング支援事業について

講 師：知財コーディネーター 須田均

参 加 者：30名（内訳：中小企業22名、支援機関8名）

○大手企業や研究機関・大学等より提供された開放特許を発表し、個別面談を行うビジネスマッチング交流会を2回開催した。

	開催日時	開催場所	参加者
第1回	10月26日	産業技術センター	45名
第2回	2月15日	足利商工会議所	37名

○支援状況

開放特許 提供依頼	支援機関 訪問・来訪	中小企業 訪問・来訪
10件(36件)	29件(15件)	121件(57件)

(注) () 内の数値は前年度の実績である。


(3) 特許等活用促進事業 (県補助事業)

知財総合支援窓口の円滑な運営を図り、中小企業の知的財産活用の支援をした。

(4) 外国出願支援事業 (国補助事業)

中小企業の優れた技術等を海外において広く活用するための産業財産権の外国出願に要する費用の一部を助成した。

○採択状況 (審査会: 7月11日、交付決定: 7月14日)

種別	企業名	出願内容	出願先	助成額 (千円)
特許	(株)パウデック	ヘテロ結合バイポーラトランジスタおよび電気機器	米国	430
	(株)オプトニクス精密	細胞のスライドガラス標本作製装置、細胞のスライドガラス標本作製方法、及びDNA又はRNAの抽出方法	米国、中国、韓国	989
	栗田煙草苗育布製造(株)	平織又はからみ織の薄葉化処理された織物の製造方法	中国	118
	(株)エスビーエル	建築構造、建築物及び建築物の工法	米国、タイ	498
	(株)美梓	布体留め具	米国、欧州、韓国、香港	813
商標	フォースエンジニアリング(株)	Epigoal	米国、韓国、中国、インド、欧州	355
	宇津救命丸(株)		中国、マカオ、タイ	347
	(株)那須クリエイト	hybrid blower	中国、ベトナム、アフリカ、シンガポール、ケニア、インド	507
nano box		326		

事業区分	応募件数	採択件数	交付決定額 (千円)	助成額 (千円)
特許	7件(3件)	5件(3件)	3,188(2,785)	2,848(2,567)
商標	4件(1件)	4件(1件)	1,612(373)	1,535(319)
計	11件(4件)	9件(4件)	4,800(3,158)	4,383(2,886)

(注) () 内の数値は前年度の実績である。

(公3) 高度技術の開発及び利用の促進

1.8 戦略的基盤技術高度化支援事業 (国補助事業)

県内中小企業が実施する、特定ものづくり基盤技術 (12分野) の高度化認定を受けた研究開発計画の推進を、事業管理機関として支援した。

○継続実施

No.	テ ー マ (技術分野)	研究等実施機関	実施期間
1	歯切工具の高性能化を目指したドライコーティング技術の開発 (表面処理)	(株)アイ・シー・エス 他	平成 27～29 年度
2	均一分散を可能にする炭素添加技術を用いた高強度・高伸び率とコストを両立したAC2Aをベースとする鋼化アルミ合金の開発 (複合・新機能材料)	(株)白金 他	平成 27～29 年度
3	窒化物セラミックスの高品質・低コストを実現する循環型乾式ビーズミルを用いた原料粉体の新規粉碎技術の開発 (材料製造プロセス)	アシザワ・ファインテック(株) 他	平成 28～30 年度
4	架橋高密度ポリエチレンの低コストリサイクル技術の開発 (材料製造プロセス)	(株)オオハシ 他	平成 28～30 年度

○新規採択

No.	テ ー マ (技術分野)	研究等実施機関	実施期間
1	異種金属の通電拡散接合による自動車用エンジンバルブの量産技術の確立 (接合・実装)	(株)青木製作所 他	平成 29～31 年度

1 9 高度技術振興事業

(1) サポートユアビジネス事業 (一部県・市町補助事業)

中小企業の新技術・新製品開発に要する経費の一部を助成した。

○助成実績 (審査会：7月7日、交付決定：7月19日)

No.	企 業 名 【共同研究者】	テ ー マ	助成額 (千円)
1	(株)ソフトシーデーシー 【宇都宮大学】	ドライアイス製造販売用サービス高付加価値化 IoT システムの開発	1, 5 0 0
2	(有)マロニエ技術研究所 【宇都宮大学】	酸化チタン光触媒を用いた車載用小型除菌・脱臭器の商品化	6 9 3
3	富双ゴム工業(株)栃木工場 【自治医科大学】	シリコン製外科的デブリードマン練習用パッドの開発	2 4
4	神和アルミ工業(株)	車載電装品用銅製ヒートシンクの板厚変動抑制技術の開発	1, 3 9 9
5	(株)アキモ 【九州産業大学】	浅漬け製品中の微生物制御技術の開発	7 0 8
6	すがたかたち	環境負荷の低い 3 次元 CNC 切削加工による、ドアメーカー向けのハイエンド (高付加価値) な金属性ドアハンドルの研究開発	1, 0 1 1
7	HCC ソフト(株)	児童向けソフトプログラミング教材とソフトで制御するエレクトロニクス教材の研究開発	1 0 0
合計			5, 4 3 5

(2) 支援制度活用・産学連携支援事業

国等の補助金獲得に向けた支援制度の説明会の開催等により、県内中小企業の経営革新を支援した。

○国・県・産業振興センターの支援制度説明会の開催

No.	支援制度説明会等の名称	開催月日	会場	出席者数
1	新技術・新製品開発や新事業展開等に関する国・県・振興センターの次年度支援制度説明会	平成30年2月27日	栃木県産業技術センター 多目的ホール	111名

20 世界一を目指す研究開発助成事業（基金事業）

ものづくり産業の振興と人材育成を図るため、県内の若手研究者が行う「小さくとも世界一の技術等の開発を目指す研究」を支援した。

○助成実績（審査会：6月5日、交付決定：7月3日）

No.	交付の相手方	代表研究者及び研究開発テーマ	助成額（千円）
1	宇都宮大学大学院	篠田 一馬（助教） 「ワンショット分光偏光カメラの開発」	985
2	小山工業高等専門学校	飯島 洋祐（講師） 「局所かつ広域的な減災対策に向けた無線アシストによる建造物被害予測システムの開発」	1,000

II 収益事業等

(他1) 小規模企業者等設備導入資金事業等の未収債権回収事業

21 小規模企業者等設備導入資金事業

小規模企業者等の設備導入に対する設備資金の貸付及び設備の貸与（割賦・リース）事業（平成23年度以降休止）に係る債権管理業務を行った。

○資金利用企業への対応

事後指導	利用状況調査	債権管理
11件	17件（年1回）	随時

○債権の状況

<通常債権>

資金区分	平成29年度期首		平成30年3月末	
	件数	残高（円）	件数	残高（円）
設備資金貸付	12	13,006,000	0	0
設備貸与（割賦）	0	0	0	0
〃（リース）	8	9,616,800	2	482,400
計	20	22,622,800	2	482,400

<延滞債権>

資金区分	平成 29 年度期首		平成 30 年 3 月末	
	件 数	残 高 (円)	件 数	残 高 (円)
設備資金貸付	1	7,266,000	1	3,114,000
設備貸与 (割賦)	1	5,798,608	1	3,998,758
〃 (リース)	5	55,292,680	4	48,436,380
計	7	68,357,288	6	55,549,138

(他 2) 産業情報の収集、提供事業 (機関情報誌発行)

2 2 センター会員管理事業

センター会員を対象に、経営情報の提供事業を行う。

○会員数の状況

区 分	平成 29 年度期首	新規加入	脱 退	平成 29 年度期末
正 会 員	368	15	14	369
賛助会員	77	1	0	78
	445	16	14	447

○経営情報の提供

産業情報とちぎ	メールマガジン
6 回 (隔月発行)	37 回 (月 2 回発信)

○とちぎ産業創造プラザのつどい

- ・開催月日 平成 2 9 年 9 月 4 日 (月) ~ 9 日 (土)
- ・場 所 とちぎ産業創造プラザ
- ・来場者数 1, 1 3 4 名 (延べ)
- ・「お茶一杯から始まった“はとバス”の経営計画」等各種講演会をはじめ、親子工作授業等各種体験、施設・機器見学会等を実施した。

III 庶務事項

1 役員の就任

月 日	内 容
5 月 15 日	評議員に次のとおり就任した。 評議員 手塚 英和 宇都宮市 副市長 (新任) 監事に次のとおり就任した。 監 事 谷崎 典久 栃木県信用保証協会 専務理事 (新任)
6 月 29 日	評議員に次のとおり就任した。 評議員 島田 博夫 榊足利銀行 専務執行役 (新任)

	評議員 黒須 重富 (公社)日本技術士会 栃木県支部 支部長 (新任)
8月 4日	評議員に次のとおり就任した。 評議員 関口 快流 栃木県商工会議所連合会 会長 (新任)

2 会議の開催

月 日	会議の名称	内 容
4月 26日	第1回理事会 (書面)	評議員会の開催
5月 15日	第1回評議員会 (書面)	評議員の選任、監事の選任
6月 6日	第2回理事会	平成28年度事業報告、平成28年度決算報告、平成29年度事業計画の変更、平成29年度収支予算の補正、平成29年度借入最高限度額及び償還方法、評議員会の開催
6月 29日	第2回評議員会	平成28年度事業報告、平成28年度決算報告、平成29年度事業計画の変更、平成29年度収支予算の補正、平成29年度借入最高限度額及び償還方法、貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認、評議員の選任
7月 13日	第3回理事会 (書面)	評議員会の開催
8月 4日	第3回評議員会 (書面)	評議員の選任
11月 1日	第4回理事会	平成29年度事業計画の変更、平成29年度収支予算の補正、評議員会の開催、平成29年度事業及び予算執行状況、職員採用
11月 22日	第4回評議員会	平成29年度事業計画の変更、平成29年度収支予算の補正、平成29年度事業及び予算執行状況、職員採用
3月 2日	第5回理事会	平成29年度収支予算の補正、平成30年度事業計画、平成30年度収入支出予算、平成30年度借入最高限度額及び償還方法、評議員会の開催
3月 23日	第5回評議員会	理事の選任、平成29年度収支予算の補正、平成30年度事業計画、平成30年度収入支出予算、平成30年度借入最高限度額及び償還方法